

同窓会報

第22号

2007年7月7日発行

発行：一宮西高校同窓会事務局

一宮市萩原町串作字河田1番地 〒491-0376

TEL (0586) 68-1191 FAX (0586) 69-0196

E-mail dosokai@ichinomiyanishi-h.aichi-c.ed.jp



東海大会で活躍する陸上部員（平成19年6月15日～17日 静岡市）

盛夏の候 同窓生の皆様には
益々ご健勝のこととお喜び申し上
げます。

日ごろは、西高同窓会の運営に
ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼
申し上げます。

「光陰矢のごとし。」母校一宮西
高校を卒業して、早いもので31年
が過ぎました。本年度も引き続き
同窓会監査を仰せつかり、この同
窓会報の原稿を作成するにあた
り、今までの自分を振り返つてみ
ることにしました。

私は、子供の頃から絵を描くこ

西高同窓会の発展を願つて

同窓会監査
大津
純

とが好きでしたので、卒業後はデザイン専門学校に通うことになりました。デザインと言つても商業建築デザインで、インテリアや建造物の造形を主に勉強しておりました。その後 建築デザイン事務所に就職し、その間に、1級建築士のライセンスを取得、幾つかの作品（建築）を郷土二宮にも造つてあります。私が手がけた作品は、個人住宅や集合住宅だけではなく、商業建築も多いので、もしかすると皆様の中にも私の作品に触れていただいている方があるかもしれません。

21世紀は「環境の時代」だと言われています。私も、今日まで、「人に優しい」、「自然と調和す

昨年度3年生の教室のみに夏季限定のレンタルで設置された空調が、本年度からは、13年間のリース契約で、全学年のホームルーム教室に設置されることになります。酷暑の夏も厳冬も、学業に適した環境が整えられたことになります。西高は、古き良き伝統を継承しながらも、常に発展している様子と拝見いたします。

このようないい西高と西高同窓会の発展のために、昨年度の同窓会報では、会長より、年会費の納入と協力金のお願いを申し上げました。平成18年8月5日に行われた同窓会総会において承認していただき、平成19年度より、年会費として一律二千円の納入と、一口千円の協力金をお願いすることになりました。(平成19年3月卒業の新会員の方は、初年度入会金をい

る」そして「必要とされる」作品を造ってきましたし今後も造つてまいります。

しかし、平成15年に転機が訪れました。心機一転、政治の世界から我が郷土を今以上に「人に優しい」、「もつと暮らしやすい」町にしたいという思いで、市議会議員をめざして出馬させていただきました。お陰様をもちまして当選しました。現在は2期目の職を与えていただいております。建築士としての職業と市議会議員としての職務の両立はかなりハードではありますが、共通するところも多くあります。建築士としてのノウハウを郷土一宮の都市計画を初めとする「安心・安全な町づくり」政策に生かし、郷土に貢献したく頑張つております。

さて、若き西高の生徒さんは、

ただいておりますので、本年度の年会費納入の必要はありません。年会費納入の必要はありません。

す。
最後になりましたが、同窓生の皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ、お願ひの方々ご挨拶とさせていただきます。

平成19年度

(全日制第2回生・第22回生学年同窓会
同時開催)

日 時 8月11日(土)午後5時より
場 所 一宮スポーツ文化センター
会 費 5,000円(学生は3,000円)

同封のハガキで出欠をお知らせください。
※来年度は、第3回生・第23回生（昭和
44年卒・平成元年卒）の学年同窓会を
計画しております。



修学旅行



体育祭